広報かわづ

April 4

2008年 No.428

河津桜、満開の日。

特集

平成20年度　町の予算

予算

町制50周年 将来に向けた基盤整備

平成20年度当初予算が、町議会3月定例会で可決されました。今年は町制施行50周年を迎える節目の年。厳しい財政状況のなかにも、将来に向けた基盤整備を中心とした堅実で密度の高い予算となりました。平成20年度の町の予算をお知らせします。

さくら幼稚園

総額62億1,835万7千円

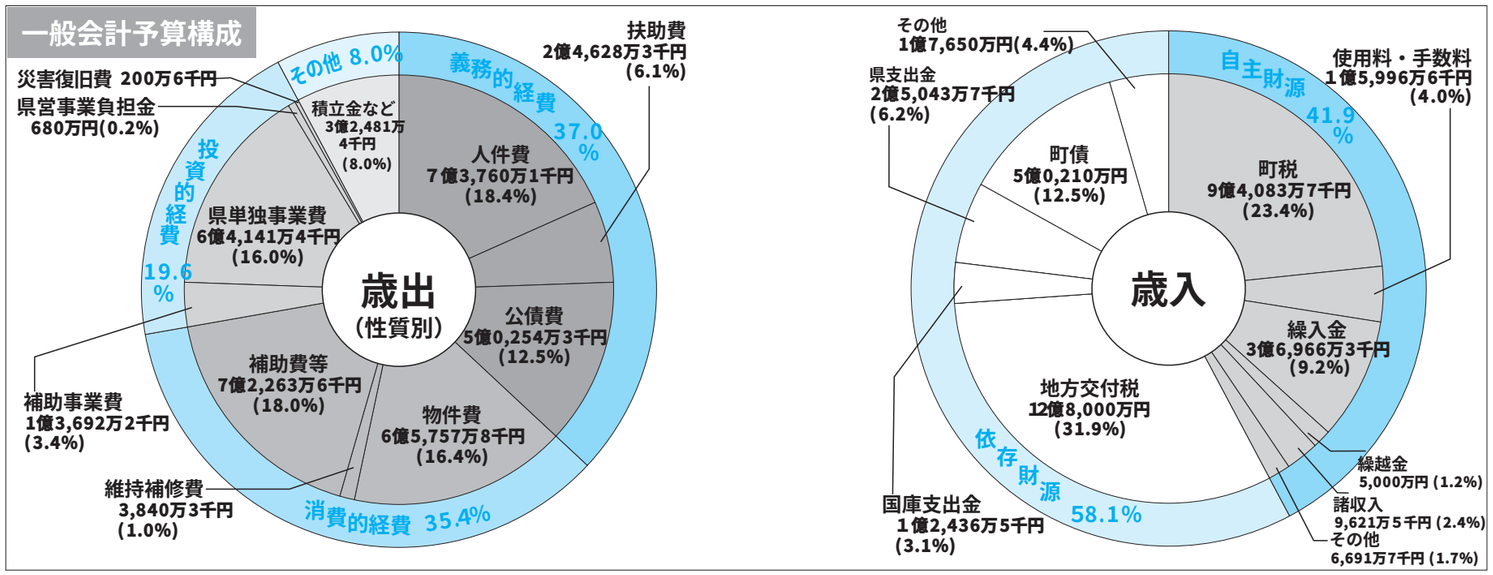
平成20年度 当初予算

一般会計 40億1,700万円

一般会計の予算総額は、前年度当初に比べ10.7％の3億8700万円増え、2年連続で前年度を上回りました。

さくら幼稚園3月おわかれ会

一般会計予算構成



歳入

自主財源が、前年比600万円（0・4％）のわずかな減少となりました。主な要因は、普通建設事業へ充当するための特定目的基金などの繰入金が9000万円（32％）増加したものの、町税の伸びは期待できず前年比700万円（0・8％）減、財産収入も7700万円（66％）の減を見込みました。

依存財源は、地方交付税が前年比3000万円（2・4％）の増、普通建設事業への充当財源として国庫支出金が2700万円（27・4％）、県支出金が7300万円（41・3％）、町債が2億6400万円（110・5％）と、それぞれ増加となっています。

歳出

経常的経費のうち、人件費は、職員数の減員により前年比2200万円（2・9％）減となりました。また、物件費が500万円（0・7％）減、維持補修費も300万円（7・2％）減となっています。一方扶助費は、社会保障関係経費の増加により、前年比1000万円（4・0％）増、補助費も後期高齢者医療負担金などの増加により7800万円（12・1％）増、公債費についても300万円（0・6％）のわずかな増加となりました。投資的経費については、伊豆見高入谷高原温泉の宿泊棟整備事業や、峰温泉大噴湯公園整備事業、学校給食センター整備事業などの新規事業により、前年比4億7200万円（151・1％）の大幅な増となっています。

一般会計　歳出(目的別)

教育費	7億5,481万5千円
民生費	6億6,432万1千円
総務費	5億1,797万6千円
衛生費	5億0,377万1千円
公債費	5億0,254万3千円
商工費	4億8,877万4千円
消防費	2億3,283万3千円
土木費	1億4,571万3千円
農林水産業費	1億3,651万5千円
議会費	5,173万3千円
予備費	1,600万円
災害復旧費	200万6千円

公営企業会計3億5,769万4千円

水道事業	2億4,266万5千円
温泉事業	1億1,502万9千円

浄水場近くの河津桜

特別会計20億9,391万2千円

河津駅前広場整備事業	502万7千円
土地取得	51万6千円
国民健康保険	12億1,080万5千円
老人保健	1億2,479万円
介護保険	6億5,300万円
後期高齢者医療	9,114万7千円
国民宿舎「かわづ」運営事業	862万7千円

■予算の基本■■

町の行政を運営する基本的な収入と支出を一般会計といいます。これに対して特別会計は、保険料などを扱う特定の事業を行う会計で、国民健康保険事業など7つの会計を設けています。今年から後期高齢者医療が新たに加わりました。公営企業会計とは、水道や温泉など公共の利益を目的にして経営される収入と支出で、独立採算制により運営されています。総額は、これらの会計をすべて合わせた町の総予算額です。（金額は各会計間の重複分を除いた額）

平成20年度　一般会計予算の特色ある施策

50年目のまちづくりメニュー

町が誕生して50年。節目の年の平成20年度がスタートしました。今年度行う主な事業を、町の第３次総合計画基本計画の分類に沿って紹介します。将来の基盤整備を中心にしたまちづくりです。

（□継続事業　■新規事業）

Ⅰ 自然美あふれる暮らしやすいまちづくり

生活環境　水と緑にやさしい環境づくり

□合併浄化槽の加速的推進　3,238万２千円
□河川水質検査委託事業　26万４千円

快適でうるおいのある生活環境の創出

□ 自主運行バス対策事業　2,092万円
□ 町営バス運行事業　438万円１千円
□ 水道量水器設置替事業（補助金）　750万円
■ 浄水場改築工事実施設計業務（貸付金）　2,700万円
大堰浄水場の建物の耐震化と、機械装置や電気設備の耐用年数が経過したため、浄水場改築実施設計委託業務を実施します。
■ 峰高原水道管拡幅事業（貸付金）　1,400万円
新・給食センター建設予定地の水道管です。
■ 農免農道水道管新設事業（貸付金）　1,630万円
□ 環境美化推進事業　115万９千円
□ 東河環境センターごみ処理施設運営費負担金
1億9,907万３千円
□ 東河環境センターし尿処理運営費負担金
2,338万７千円

大堰浄水場は町の水道の心臓部です

安心安全　安全で安心な暮らしを守るまちづくり

□ 防犯灯の整備推進事業　547万４千円
■ 消防ポンプ自動車購入事業（第４分団）　1,890万円
消防第４分団（田中・沢田）に新しい消防ポンプ車を配備します。
■ 耐震性貯水槽整備事業　700万円
梨本地区に40トンの貯水槽を整備します。
□ 消火栓設置事業　264万９千円
□ 防災資機材の整備事業　110万５千円
□ わが家の耐震専門家診断事業　30万円
□ 交通安全施設補修事業　120万円
□ 治山事業　2,500万円

安全で安心な暮らしを守る、消防・防災の基盤を充実させます（防災訓練）

Ⅱ 多くの人が集まる魅力と活力あるまちづくり

道路整備　ふるさと河津を支える基盤づくり

■ 泉奥原１号線道路拡幅事業　690万円
■ 国道414号特殊改良事業　408万６千円
□ 県道改良事業（負担金）　300万円
□ 町道補修事業　1,580万円
道路不良箇所の補修を継続的に実施します。
■ 谷津荒倉橋橋梁補修事業　250万円
■ 川横川久保吊橋ロープ張替事業　180万円
■ 洞川護岸補修事業　250万円

観光発信　多彩な魅力を創設する観光のまちづくり

□ 河津川渓流遊歩道整備事業　1,279万3千円
■ 観光交流館整備事業　702万６千円
地場産品の直売を兼ね備えた仮称「観光交流館」を建設するための実施設計業務等です。
■ 峰温泉大噴湯公園整備事業　9,807万７千円
源泉やぐらをシンボルタワーとした、歴史・温泉との触れ合いをキーワードに、東洋一の大噴湯を復活させ、地域住民の憩う公園を整備します。
■伊豆見高入谷高原温泉宿泊棟整備事業　4,007万６千円
昨年６月にオープンした温泉施設に、さらに利用拡大を図るため、コテージタイプの宿泊棟を整備します。農業体験やハイキングなどと組み合わせた体験型観光の拠点として期待されます。
■ 河津桜植樹帯整備事業　951万９千円
図書館横の歩道に河津桜を植樹します。
□ 河津バガテル公園バラ植替え事業　554万円
■ 河津バガテル公園パーゴラ改修事業　819万円
□ 観光施設補修事業　213万円
□ 温泉を利用した健康づくり事業　50万円
■ 森林セラピーグランドオープン事業　80万円
20年５月ごろグランドオープンの予定です。
■ボランティアガイド育成事業　50万円
自然、歴史、文化など様々な資源を案内するためのガイド事業スタートのために準備をします。

公園が整備されるまで暫定公開中の峰大噴湯

温泉施設に続き、コテージタイプの宿泊棟が計画された伊豆見高入谷高原温泉

産業振興　生き生きと活力に満ちた地域振興

□ 花卉園管理運営事業　1,764万７千円
□ 中山間地域直接支払制度　434万７千円
□ 林業関係補助事業（間伐、竹林整備）　312万８千円
■ 漁場保全関連特定森林整備補助事業（間伐、植林）
143万１千円
□ 河津川稚魚放流事業　300万円
□ 見高漁港浚渫事業　390万６千円
□ 貝類放流事業　155万円

花卉園のひとつカーネーション見本園は12月から5月まで開園中

予算

III　みんなが生き生きと活躍できる ぬくもりのまちづくり

学校教育　明日の河津を担う元気な子供たちの育成

- □ 外国人語学指導員配置　220万円
- □ 特別支援教育（小学校）　88万５千円
- □ 特別支援教育（中学校）　99万円
- □ 学習支援員配置（中学校）　225万６千円
- ■ 教育用パソコン導入事業（南小学校）　180万１千円

  南小の児童用パソコンを21台入れ替えます。これで町内すべての小中学校のパソコンが新しくなり、総合学習や情報教育の推進を図ります。
- ■ 夜間照明増設事業（中学校）　140万円

  夜間スポーツの利用が増えたため夜間照明を１基増設し、生涯スポーツ施設の充実を図ります。
- □ 幼稚園通園バス補助員・補助教諭の配置　927万３千円
- □ 地域子供教育推進事業　10万円
- ■ 学校給食センター整備事業　４億5,292万８千円

  学校給食センターをオール電化の施設として平成21年1月の完成をめざして建設します。完成すると、1日900食の給食が作られます。
- ■ 給食配膳室改修事業（南小）　630 万円

  給食センター建設に伴う工事です。
- ■ AED購入事業（東・西小・幼稚園）　138万６千円

施設の老朽化に伴い、来年春、オール電化の新給食センターが誕生します（昨年11月から始まった地場給食の調理）

人づくり　心豊かでチャレンジ精神旺盛な人づくり

- □ パリ市との国際交流事業　494万２千円
- □ 図書館の運営事業　1,510万９千円
- □ 県市町村対抗駅伝大会派遣事業　110万円
- □ 町体育協会補助事業　76万２千円
- □ 町文化協会補助事業　32万４千円
- □ 地域文化財補助事業　10万４千円

開館６年目に入った町立文化の家図書館（小学生の読み聞かせ会）

健康医療　健やかに安心して暮らせるまちづくり

- □ 順天堂病院直行バス運行事業負担金　35万５千円
- □ 第一次救急医療運営事業　125万４千円
- □ 第二次・小児救急医療運営事業　393万円
- □ 各種検診の推進事業　1,145万８千円
- □ 乳幼児医療費支給事業　1,410万７千円

  少子化に対応し、６歳未満で小学校就学前の乳幼児の保険対象医療費は全額町が負担しています。
- □ 結婚祝い金支給事業　240万円
- □ インフルエンザ予防接種助成事業　164万３千円
- □ 温泉宅配事業　456万３千円

各種検診を推進しています（10カ月児健診）

福祉高齢　共に幸せに暮らせるまちづくり

- □ 生きがい支援通所事業　475万８千円
- □ 障害者日中一時支援事業　51万６千円
- □ 障害者移動支援事業　59万４千円
- □ 難病患者ホームヘルパー派遣事業　161万６千円
- □ 伊豆つくし会補助事業　1,946万６千円
- □ 保育園耐震化事業補助金　880万円
- □ 保育ママ事業　577万５千円
- □ 町シルバー人材センターの育成事業　500万円
- ■ 高齢者いきいきセンタースロープ設置事業　194万１千円

  いきいき介護予防教室などを実施している旧双葉幼稚園にスロープを設置します。

いきいき介護予防教室

- ■ 第５次高齢者保健福祉計画策定事業　226万８千円
- □ 町老人クラブ育成補助事業　226万２千円
- □ 地区開催敬老会事業　309万円
- ■ 後期高齢者医療広域連合負担金　6,686万９千円

  ４月から75歳以上のすべての人が後期高齢者医療制度に加入します。河津町の対象者は約1500人です。

行政広報　みんなが主役のまちづくり

- □ 議会広報発行事業　73万円
- □ 町制50周年町勢要覧作成事業　159万６千円

  ５年に1度発行する町勢要覧を昨年から制作中です。4000部を作成し各戸に配布します。

町勢要覧撮影風景

- ■ 町制50周年記念講演事業　52万５千円

  町制施行50周年記念事業として、秋に記念講演会を予定しています。
- □ 民間広報協力員（広報紙作成協力）　66万５千円
- □ 白馬村との交流事業　111万２千円

電算効率　効率的・計画的な行財政の推進

- □ 電算システムによる効率化　5,811万６千円

平成20年度

町長施政方針より

～予算について抜粋～

３月定例議会で演説する櫻井町長

平成20年度一般会計当初予算につきましては、平成14年度以来の40億円を超える予算規模となりました。平成20年度も引き続き経費の削減に努めながら、町税の収納対策を強化するために4月から業務が運営される静岡地方税滞納整理機構と連携した収納率の向上に努め、また普通財産の売却などにより自主財源の確保を図るとともに、依存財源においては、地方再生対策費の新設に伴う普通交付税について増額を見込みました。

堅実で密度の高い予算編成に

町制施行50周年を迎えることから、厳しい財政状況の中にも町民の要望をできる限り取り入れ、将来に向けた基盤整備を実施するなど町総合計画に沿った堅実で密度の高い予算をめざした次第です。町制施行50周年という大きな節目に立つ予算が、河津の発展、更なる50年に向けた大きな一歩となるよう期待します。

料金滞納者の水道と温泉を停止します。

一部の人の未納は、正しく納めていただいているほかのお客様に対し、公平性が著しく損なわれています。

河津町では、平成19年に「町税・料滞納対策庁内会議」で、滞納金を解消する対策を検討してきました。その結果、水道と温泉の料金滞納者に対して、今後は町の条例に従い、停止措置を行う決定をしました。

水道の滞納額は、２０２８万８千円

町の水道と温泉を供給する費用は、使用者のみなさんからいただいている水道料金と温泉料金で運営されています。しかしながら、現在、平成18年度決算で、水道料金で２０２８万８千円、温泉料金で６５０万５千円と、多額な滞納金が発生しています。このままでは、町の水道事業と温泉事業の健全な運営はできません。

この対策として、今後、水道料金・温泉料金を滞納している場合は、給水・給湯を停止することになりました。

水道・温泉停止までの手順

①催告書
②停止予告通知書
③停止通知書
④停止執行通知書

停止予告通知書に記載された納入期限までに料金を支払っていただけない場合、公共料金の公平・公正の観点から、「給水停止」「給湯停止」の処分を行います。（水道、温泉が使用できなくなります）

一度給水・給湯停止処分を受けると、未納料金をお支払いいただかなければ、給水・給湯を再開することはできません。

なお、一度に納入することが困難な場合は、役場に納付相談においでください。

停止は、法律で決められています

水道法第15条第３項及び河津町水道事業給水条例第39条及び第40条（給水の停止、給水装置の切り離し）、河津町温泉管理条例第26条（給湯の停止または使用権の取り消し）で規定しています。給水・給湯の停止は、このように法律や条例で明文化されています。

問い合わせ
役場建設課　水道温泉係
電話　（34）１９５４

平成19年

河津町無事故・無違反コンクール最終結果

平成19年１月１日から12月31日までに実施した河津町地区別無事故・無違反コンクールの最終結果がまとまりましたので、ご報告します。

河津町地区別無事故・無違反コンクールは、県内で事故の加害者となった交通事故及び交通違反を集計し、人口1,000人あたりに換算し地区別の順位を決定したものです。

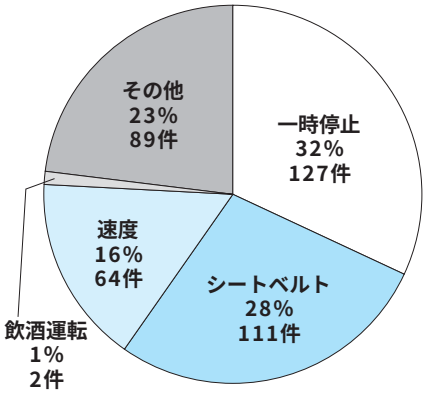
無事故・無違反コンクールの表彰は３月27日、行政連絡委員会で町長より優秀地区区長へ表彰状並びに記念品の贈呈が行われました。交通事故、交通違反件数を一つでも少なくし、地域が一体となって交通事故のない安全なまちづくりへご協力をお願いします。

成績優秀地区	
１位	逆　川
２位	縄　地
３位	上佐ケ野
４位	大　鍋
５位	見高入谷

ワースト地区	
１位	大　堰
２位	天　川
３位	泉奥原
４位	梨　本
５位	笹　原

違反の状況

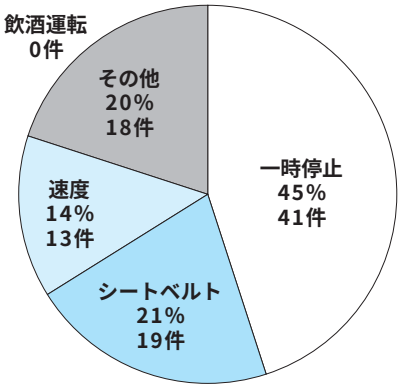
一時停止違反、シートベルトの未着用が６割を占める



河津町の町民が第１当事者となった人身交通事故は、県内で34件（昨年比７件増）発生しました。また、下田警察署管内で２人（昨年比11人減）が飲酒運転により検挙され、それ以外の交通違反では、391人（昨年比7人減）が検挙されています。違反は、一時停止違反、シートベルト未着用が全体の60％を占めています。

高齢者事故

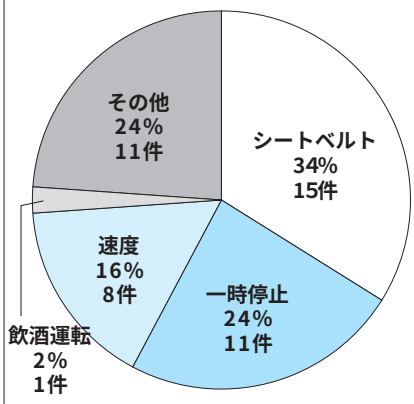
下田署管内で3件に1件は高齢者が関わった交通事故



河津町の高齢者（65歳以上）が第１当事者となった人身交通事故は、県内で９件（昨年比８件増）発生しました。飲酒運転により検挙された人はいませんでした。飲酒運転以外の交通違反では、91人（昨年比19人増）が検挙されています。シートベルト未着用、一時停止違反が全体の50%を超えています。

若者の違反

シートベルト未着用が違反のトップ、着用を習慣に！



河津町のヤングドライバー（18歳以上29歳以下）が第１当事者となった人身交通事故は、県内で６件（昨年比同）発生し、下田警察署管内で１人（昨年比同）が飲酒運転により検挙されました。飲酒運転以外の交通違反では、44人（昨年比６人減）が検挙されています。シートベルト未着用が目立っています。

平成20年　春の全国交通安全運動

安全は　自ら　うちから　地域から

締めたかな、後ろの席もシートベルト

4月6日（日）から４月15日（火）まで

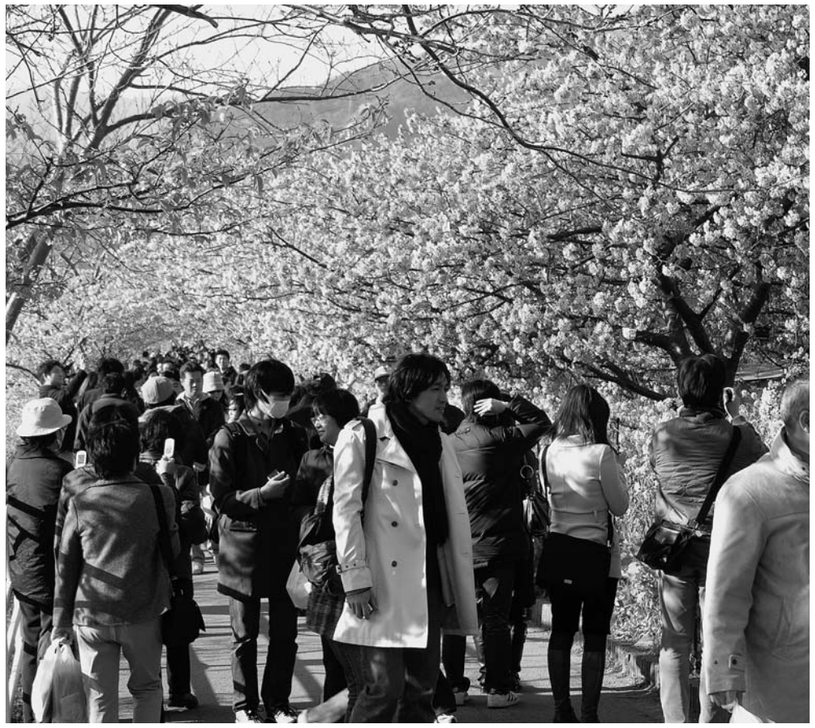
春の重点目標はこの３つ

1. すべての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
2. 自転車の安全利用の推進
3. 飲酒運転の根絶

まちのできごと

3/10 河津桜まつり閉幕
来場100万人超

２月９日から行われていた第18回河津桜まつりが３月10日、閉幕しました。今年は昨年に比べ開花が１週間ほど遅く、２月下旬から３月にかけて満開になりました。期間中は晴天の日が続き、たくさんの観光客が訪れました。来場者数は120万５千人で、10年連続で100万人を超える記録を達成しました。リピーターも多く、川沿いの桜並木の成長を感慨深く見上げていました。



まつり最後の週末、河津川沿いの堤防は夕方まで散策の人でいっぱいでした

3/3 老人クラブ交通安全講習会
街頭指導を正しく学ぶ

町老人クラブ連合会（土屋栄一会長）の交通安全講習会が、保健福祉センターで行われました。老人クラブでは、昨年から「子ども見守り隊」として下校中の子どもたちを学校近くの交差点などで見守る活動をしています。下田警察署交通安全指導員の指導で、通行する車の正しい止め方や子どもたちに横断歩道を渡らせる時の注意などを学びました。これからもよろしくお願いします。

横断歩道の上で実技指導を受ける会員

給食をのぞきこむ稲取幼園児「ぼくたちも食べたいなぁ～」

2/25 さくら幼・稲取幼交流会
給食の時間に興味津々

３月の卒園を前に、さくら幼稚園と稲取幼稚園の年長児の交流会が、さくら幼稚園で行われました。稲取幼稚園の年長児33人は、河津桜を見学しながらさくら幼稚園に到着。一緒に縄遊びやボール遊びを楽しんだ後、給食の準備や配膳の様子も見学しました。稲取幼稚園では昼食がお弁当なので、初めて見る給食を興味深そうにのぞいていました。

3/11 寿大学閉講式
学びには終わりがない

寿大学（代表・板垣理巳主事）の閉講式が、浜公民館で行われました。寿大学は町内の65歳以上が参加する学びの場です。19年度の受講生は122人。交通安全や健康に関する講座や横浜へ研修旅行など全７回行われました。閉講式を前にサンシニア河津の奥脇節子先生の「認知症と海馬について」の記念講演も行われました。閉講式では皆出席32人に賞状と記念品が贈られました。

皆勤者を代表して賞状を受け取る村串さん（上峰）

社会福祉協議会会長に車いすを贈呈する生徒代表の板垣さん

3/13 河津中生徒会車イスを寄贈
プルタブ３年間の成果

河津中生徒会が、町社会福祉協議会にプルタブを集めて購入した車いす１台を贈りました。プルタブは今年卒業した３年生が中心となり３年間で810キロになりました。南小や地域の人が集めてくれた分も含まれており、生徒会でプルタブを担当した板垣佐恵子さんは「多くの人の力を認識しなければならない思いがつまった車いすです」と協力してくれた人への感謝の気持ちを話しました。

Topics

町教育委員会と下田署が協定
児童・生徒の健全育成へ連携強化

下田警察署と町教育委員会が２月29日、「学校と警察の児童生徒健全育成に関する連携制度」の協定を結びました。これは全国的に子どもに関わる犯罪の増加を受け児童・生徒の安全確保や非行防止のための情報交換を通じ未然防止を図る制度です。下田署管内ではすでに下田市教育委員会が締結し、この日は東伊豆町、南伊豆町の教育委員会とともに協定書を交わしました。

下田警察署での調印式

絵本やわらべうたを通しておはなしの大切さを伝える講師

3/15 読み聞かせフォーラム
おはなしのエッセンス

読み聞かせフォーラムが、町立文化の家図書館で開かれ、富士市でおはなし会などを主催する宮崎久子さんが、わらべうたやおはなし会について講演しました。「本のおかげで生きるエネルギーをいただいて幸せな日々を送っています」という宮崎さんは、わらべうたを交えながら子どもと本の関わりの大切さを訴え、おはなし会を主催する場合のヒントなどを紹介しました。

かわづのフレッシュくん《225》

中川　猛さん

なかがわ　たけし　下峰
20歳　B型　おうし座
サンシニア河津　勤務

スノボに夢中な20歳（ハタチ）

食事の介助をする中川君

今回ご紹介するのは、社会人2年目の中川君。施設長の家が隣だったことから介護に興味を持ち、高校3年生の時にアルバイトでサンシニア河津に来たことがきっかけで介護職に入りました。

仕事の内容は、食事の介護、入浴介助、排泄介助とかなり体力も必要ですが、子どものころから野球やサッカーで鍛えられた体！　体力には自信があるそうです。そんな中川君でも、やはり「疲れた」「きつい」と感じることもあるそうですが、そんな時に入居者さんから「ありがとう」と言われると、その一言で救われるのだそうです。就職して丸2年。一番印象に残っていることは、「担当していた入居者さんが亡くなったとき。家族が亡くなったときのようななんとも言いがたい気持ちになりました」とちょっとしんみり答えてくれました。

小さいころ、「優しいお父さんになるのが夢だった」という中川君。今もその気持ちは変わっていないそうです。そんな中川君だけに、入居者さんたちを本当のおじいちゃんおばあちゃんみたいに感じてしまうのかもしれませんね。

趣味はスノボ。今シーズンはもう夢中で休みがあれば長野へ。見事に雪焼けしたこの顔が証明してくれていますよね。どんなに疲れていても、スノボをやれば元気になるという中川君。これからもその若さとパワーで頑張ってください。　取材・大坪　宏さん（民間広報協力員）

ぎゃらり～K

さくら幼稚園　平成19年度卒園記念制作

「ともだちいっぱい」

さくら幼稚園第2回卒園式が3月13日に行われ、59人の園児が巣立っていきました。

幼稚園の玄関を入ると、正面に卒園記念制作の貼り絵が飾ってあります。テーマは「ともだちいっぱい」。園児一人ひとりが、大好きな遊びをしている自分を描きました。時計台のある赤い屋根の園舎の隣には大きな河津桜の木。そのまわりで、縄跳びをする子、鉄棒で遊ぶ子、ボール遊びをする子。元気いっぱいに遊んだ園での生活が描かれています。

楽しい思い出を胸に、4月からは1年生になります。

縄跳びの楽しい思い出

図書館だより No.60

【開館時間】9:00～17:00
【休館日】月曜・祝休日・月末日
【問い合わせ】
町立文化の家図書館
http://www.bunkanoie.town.kawazu.shizuoka.jp ☎34－1115

図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
		4/1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	5/1	2	3
4	5	6	7	8	9	10

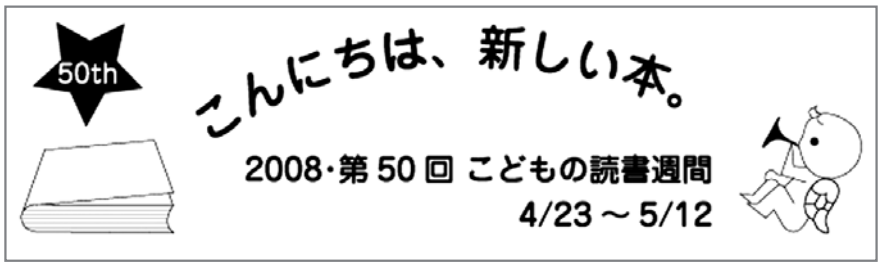
今月のおはなし会

●「さくらの会」による読み聞かせ
（毎週日曜日　14：30～15：00）
4月6・13・20日

●乳幼児向け読み聞かせ「はらぺこあおむしの会」
（毎週木曜日）
0･1･2歳児向け　10:10～10:30
2･3歳児向け　10:40～11:00
4月10・17・24日
（毎月第２木曜日）
3･4･5歳児向け　14:30～15:00
4月10日

●小学生向けおはなし会「時間のはこぶね」
（毎週木曜日　15:40～16:10）
4月10・17・24日

※変更がある場合は、図書館に掲示します。



こどもの読書週間は、1959年（昭和34年）「子どもたちにもっと本を、子どもたちにもっと本を読む場所を!」との願いから誕生しました。幼少の時から書物に親しみ、読書の喜びや楽しみを知り、物事を正しく判断する力をつけておくことが、子どもたちにとってどんなに大切なことか…。子どもに読書を勧めるだけでなく、大人にとっても子どもの読書の大切さを考えるとき、それが『こどもの読書週間』です。

文化の家図書館では、この『こどもの読書週間』にあわせ、こどもの日おたのしみ会（かわづっこ子育てねっと主催）・おはなし会・図書館へ行こうキャンペーン・『大好きな本紹介します』など開催します。

小学生対象
図書館に行こうキャンペーン
■とき　4月26日（土）
13時30分～16時30分
（東・西小学校区の児童は町のマイクロバスで図書館まで送迎します）

かわづっこ子育てねっと主催
こどもの日おたのしみ会
■とき　4月27日（日）
14時30分～15時30分
（かわづっこ子育てネットは町内の子育て支援団体のネットワークです）

語りかけから、始めよう。
今月のブックスタート
と　き：4月24日(木)13時～
ところ：保健福祉センターふれあいホール
対象者：平成19年12月生まれの赤ちゃん

新着図書案内

書　名（一般書）	著者名	出版者
くっきり色分けで読む世界早分かり地図	清水靖夫／監修	PHP研究所
日本人として知っておきたい地名の話	北嶋廣敏	毎日新聞社
太陽電池のしくみがわかる実験と工作・事典	小林義行	誠文堂新光社
婚約のあとで	阿川佐和子	新潮社
裁判員法廷	芦辺拓	文藝春秋
日月めぐる	諸田玲子	講談社
ももこの21世紀日記	さくらももこ	幻冬舎
ボローニャ紀行	井上ひさし	文藝春秋
いつか眠りにつく前に	スーザン・マイノット	河出書房新社
偏差値よりも挨拶を	廣川州伸	東京書籍

書　名（児童書）	著者名	出版者
なわとびしましょう	長谷川義史	学研
あなたがとってもかわいい	みやにしたつや	金の星社
谷亮子物語	本郷陽二／編	汐文社
火曜日のごちそうはヒキガエル	ラッセル・E・エリクソン	評論社
さるじぞう	いもとようこ	金の星社
伝説の迷路	香川元太郎	PHP研究所
大研究!!「豆」のひみつがわかる本２	吉田よし子	岩崎書店
ぼくんち戦争	村上しいこ	ポプラ社

ほかにも新着図書があります。貸出中の場合は予約できます。

お知らせ

『寿回数券』のご利用を

町自主運行バスの平成20年度『河津町寿回数券』を、満70歳以上のみなさんへ発行します。

対象者　満70歳以上の町民
回数券金額　1,300 円分の回数券を500円で販売
購入限度　１カ月　５冊まで
購入方法　役場総務課で申込書に該当者であることの証明を受け、南伊豆東海バス河津駅案内所で購入
使用期限　平成21年3月31日
使用方法　寿回数券の使用は本人に限ります。現在残っている回数券も引き続き使用できます。
払い戻し　１冊すべてが未使用なものに限り、21年4月末までに販売場所で払い戻しができます。
問い合わせ
総務課　☎34-1913 (有)4405

静岡県の「県民だより」

県では、県政の動きなどをお知らせする「県民だより」を、毎月１日直近の日曜日に発行し、新聞折込で県内のご家庭にお届けしています。

コンビニのセブン・イレブンとローソン、図書館、役場、県総合庁舎にも置いてありますので、新聞を購読していない人は、お手数をおかけしますが、お近くの配架場所で入手くださるようお願いします。

県民だより

問い合わせ
県広報局　☎054-221-2231

技能五輪全国大会 静岡県予選

技能五輪は、優れた青年技能者の技能の競技大会です。今回の県予選は、平成20年10月31日から11月3日に千葉県で開催される第46回技能五輪全国大会へ出場する県代表を選抜するために実施します。

出場資格　昭和60年１月１日以降に生まれた人
競技種目（実技のみ）　自動車板金、広告美術、フラワー装飾など19職種
参加料15,700 円(洋裁は13,000円)
問い合わせ　県職業能力開発協会
☎054-345-9377

鉄砲刀剣類登録審査会

鉄砲刀剣類の登録審査会を行います。登録証のない状態での所持は、不法所持（鉄砲刀剣類所持等取締法違反）になります。刀剣類の持ち運びには十分ご注意ください。

と　き　5月13日（火）・11月11日（火）（鉄砲登録は5月13日のみ）
受付時間　９時30分～正午（審査は午後までかかる場合があります）
ところ　県東部総合庁舎（沼津市）
問い合わせ
県教育委員会文化課文化財保護班（鉄砲刀剣類担当）☎054-221-3157

ご存知ですか？ 検察審査会

交通事故、詐欺、おどしなどの犯罪被害に遭い、警察や検察庁に訴えたがその事件を裁判（起訴）してくれない。このような不満をお持ちの人はご相談ください。相談や申し立てについての費用は無料。11人の検察審査員が、検察官が事件を起訴しなかったことの善し悪しを審査します。

問い合わせ　下田検察審査会事務局
（静岡地方裁判所下田支部内）
☎22-0161

【今月の納税】

固定資産税　1期
軽自動車税
4月30日（水）が納期限です。
問い合わせ　窓口税務課
☎34-1928 (有)4402

高齢者の消費者トラブルを防ぐ見守りネット

高齢者の消費者トラブルが拡大しています。その被害はとても深刻です。県東部地域が連携して高齢消費者を見守る『東部地域高齢消費者見守りネット』ができました。

見守りネットは、高齢者と身近に接している福祉関係者、関係機関などの協力を得て、消費者行政とゆるやかなネットワークを結び、情報のやりとりを通じ消費者被害の早期発見と拡大を防止しようとするものです。高齢者の日々の暮らしの変化に気づき、消費者被害を見つけたら情報提供してください。

通報・問い合わせ
産業振興課　☎34-1946 (有)4426
賀茂県民生活センター　☎24-2299
県東部県民生活センター　☎055-951-8202

募　集

自衛官（幹部候補生）

陸・海・空自衛隊の幹部候補生学校に入校し、１年後幹部に昇任。文系及び理工科系から進む通常コース、パイロットコース、理工科系から進む技術要員コース及び医科・歯科・薬剤科系から進む医官コースがあります。

資格　22歳以上26歳未満(平成21年4月１日現在)で、大学卒業程度の学力を有する人
受け付け　５月12日（月）まで
試験日　5月17日(土) /飛行18日(日)
問い合わせ　自衛隊伊東地域事務所
☎0557-37-9632

ひとの動き

戸籍だより

（2月1日～29日届出）

※このコーナーに掲載されたくない場合は、お申し出下さい。

人口と世帯

（3月1日現在）

人　口	8,317	人	前月比（－3）
（男）	3,985	人	
（女）	4,332	人	
世帯数	3,312	世帯	前月比（－4）

健康福祉生活

健康相談

健康相談および母子健康手帳交付
と　き　4月21日(月)
13時30分～15時30分
5月7日(水)
13時30分～15時30分
ところ　保健福祉センター
問い合わせ
保健福祉課　☎34-1937 (有)4403

育児相談

と　き　5月13日(火)
9時30分～11時30分
ところ　保健福祉センター
ふれあいホール
対象者　子育て中の保護者
内容　身体測定、離乳食、子育てや育児の相談
持ち物　母子健康手帳
問い合わせ
保健福祉課　☎34-1937 (有)4403

2歳児･3歳6カ月児相談

と　き　5月2日(金)
13時30分～15時30分
ところ　保健福祉センター
ふれあいホール
対象者　平成19年度に1歳6カ月児健診・3歳児健診を受けたお子さんと保護者
内容　身体測定、生活・食事などについての相談、歯科相談(フッ素塗布)
持ち物　母子健康手帳
問い合わせ
保健福祉課　☎34-1937 (有)4403

犬・ねこの引き取り

と　き4月21日(月) 10時～10時15分
ところ　役場前駐車場
問い合わせ
保健福祉課　☎34-1937 (有)4403

行政・生活相談

と　き　4月16日(水)10時～15時
ところ　保健福祉センター
ボランティア団体室
問い合わせ
窓口税務課　☎34-1932 (有)4415

出張年金相談

と　き4月11日(金)9時30分～14時
ところ　下田市役所
と　き4月24日(木) 10時～14時30分
ところ　河津町商工会
と　き4月25日(金) 10時～14時
ところ　下田商工会議所
問い合わせ
窓口税務課　☎34-1932 (有)4415

三島社会保険事務所から20歳以上の学生へ

毎年4月になったら『国民年金保険料学生納付特例申請書』の提出を忘れずに

20歳以上の人は、学生でも国民年金への加入および保険料の納付義務があります。しかし、学生は収入が少なく学費などもかかるため、毎月14,410円（平成20年度の額）の国民年金保険料の納付が困難な場合があります。そのようなときには、毎年4月（または20歳になった時）に「学生納付特例」を申請すると、保険料の納付が猶予されます。学生証の写しを添付のうえ申請してください。

学生納付特例の承認基準
①大学、短大、専門学校などに在学している20歳以上の学生
②学生本人の平成19年中の所得がおよそ118万円以下の人
学生納付特例の承認期間
平成20年4月～21年3月（毎年度申請が必要です）
申請･問い合わせ
窓口税務課　☎34-1932 (有)4415
三島社会保険事務所☎055-973-144
社会保険庁　HPhttp://www.sia.go.jp/

人 ひと

河津店で最年少店長

鈴木　琢至さん

すずき　たくじ
浜　32歳
フードストアあおき河津店　店長

スーパーあおきの店長が、昨年11月に代わったこと、知っていましたか？　河津店では歴代最年少の店長です。

20歳で入社して7年目に鮮魚部のチーフに。チーフの間はがむしゃらに仕事をしていたそうです。チーフになって4年目に結婚。一人でなくなった分、より頑張れたと言います。ただ、新婚生活は8カ月で終了。単身赴任で函南店、東京の豊洲店へ…そしてついに河津へ店長として帰郷！

河津に帰って来て、「素直に嬉しかった」そうです。ただ、これからは店長職。「個人的には今までと変らない気持ちです。地元なので仕事もやりやすいし、でも正直に言うとプレッシャーもあります。今までいろいろなお店を回って来て思ったのですが、河津のお客様が一番いいなぁって、スーパーあおきの一番の理解者なんだなぁって思うんです。地元ということもあってお客様の意見がダイレクトに耳に入ってくるので、それを形にしたい。どんなことでも期待に応え続けることが大切だと思うんです。今までお客様にも、仲間にも、家族にも、いろいろな人に支えられてきました。だから少しでも期待に応えたい。いつもお店にいるのでつかまえて要望・意見何でも言って下さいね」

河津のお客さんが一番いいなぁ

鈴木店長、とてもパワーのある人でした。

取材・遠藤嘉規さん（民間広報協力員）

学校からこんにちは

南小学校

ともに学ぶ

南小では三月七日、六年生に下級生が感謝の気持ちを伝えるありがとう集会を開きました。

まず五年生による「ラデッキー行進曲」の生演奏で六年生入場です。全校がゲームで和やかな雰囲気になった後、クラス代表の子の仮装に一同大爆笑。

縦割り班対抗の長縄大会に続いて同じ班の六年生にみんなからカードのプレゼントです。

「ふれあい遊びが楽しみだったよ。中学校でもがんばって」

「南小の伝統を守っていきます」

みんなの感謝の気持ちいっぱいのカードです。六年生からは班のメンバー全員に一人ひとりお礼のメッセージカードが渡されました。

「楽しかったよ」

「元気をもらったよ」

最後に、校旗、色旗の引継ぎ。

「南小の伝統を守り、よりよい学校になるようがんばります」

受け取った五年生からは新しいリーダーとしての意気込みが感じられました。集会が終わって教室に帰る子どもたちは笑顔いっぱいです。一年間ともに学んできた仲間の心が通い合ったありがとう集会でした。

河津町立南小学校教諭　竹内　定

姉妹都市白馬村より

たくさんの思い出を残して…

平成20年3月で南部保育園が36年間の歴史に幕を下ろしました。1971年の開園以来、数多くの園児が通い、園舎には毎日元気な声が響いていました。卒園生の心の中にもたくさんの思い出が残っていることでしょう。4月からは、しろうま保育園に全村から160名以上の園児が通うことになります。みんなで仲良く楽しく遊ぼうね！

ちょっとひとこと

取材で東小の3階に初めて上がりました。窓から広がる海の景色の広さにびっくり。壁には「おとにきこえしこうづしま、みやけみくらは八丈にちかい」と書いてあります。この環境の素晴らしさ、きっと毎日見ていると気づかないかもしれません。いつか今よりもっと大人になって同じ風景を眺めた時、あらためてここで学べたことの素晴らしさを実感するのではないでしょうか。取材中、軽快な会話で楽しませてくれた6年生、ご卒業おめでとうございます。（A）

●発行／河津町役場・〒413-0595静岡県賀茂郡河津町田中212-2 ☎0558-34-1111　●編集／総務課　〔印刷〕㈲サン印刷
河津町ホームページアドレス　http://www.town.kawazu.shizuoka.jp/　E-mail info@town.kawazu.shizuoka.jp